



美咲野小学校
学校通信 第1号
令和2年4月30日発行
【文責 山本】

こう どう りょく
自分で考え **考動力** 自分で行動

令和2年度 学校教育目標
自他の良さを認め
自分で考え 行動できる
美咲野っ子の育成

今 できることをひとつずつ

～ コロナウイルス対策も長期戦 5月は少しずつ先を見据えて動き出しましょう～

新しいステージの始まりにあたって、大いなる期待と少しばかりの不安が交錯する独特の緊張感の中、全校児童746名で美咲野小学校の令和2年度（2020年度）がスタートしました。

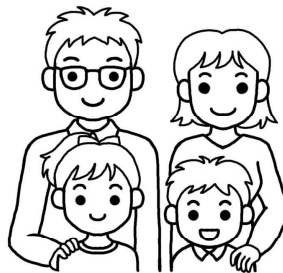


緊張感の中での入学式

戻ってきた子どもたちの笑顔が、学校に活気と潤いをもたらしてくれました。そんな矢先、再び5月6日(水)までの臨時休業（休校）の措置を取らざるを得ない事態となり、更に5月31日(日)までの延長となりました。今まで経験したことのない先の見えない不安との闘いは、長期戦の様相を呈して参りました。

いよいよ5月になります。3月から続く臨時休業(休校)の長期化は、子どもたちにとっても、ご家庭の皆様にとっても大きな負担となっていることは十分承知をしているところです。ただ、下を向いてばかりもいられません。今後、誰もが持つ「不安」や「負担」を少しでも軽く出来るように、学校としての新たなアプローチを模索しています。もちろん、新型コロナウイルスの感染拡大防止対策は引き続き緊張感を持って継続して参りますが、みなさんも、常に気持ちは前向きに、少し先を見通して、「今、できること」「今、やってみたいこと」を自分で見つけて、ひとつずつクリアしていく新たな気持ちを持ってみてはどうでしょう？

今が、自分で考え、自分で行動する絶好のチャンスです。



今年のこだわりは・・・「考動力」

～ 美咲野小は 自動(児童)運転 自動(児童)ブレーキで進行中～

いきなりですが、今年度の学校教育目標を次のように決めました。

令和2年度 美咲野小学校 学校教育目標

**自他の良さを認め
自分で考え 行動できる美咲野っ子の育成**

この教育目標は、昨年度「今の美咲野っ子に『身につけさせたい力』とは何だろうか？」という議論を全職員で重ね、その中で出てきた意見を集約して作り上げました。すなわち、今の美咲野っ子にとってタイムリーな目標を言えます。そして、この目標を達成するために子どもたちに身につけさせたい資質・能力を次のように決めました。

☆ 相互尊重力

・自分の良さと共に、他者の良さも尊重し、違いを認めながら豊かな人間関係を築く力

☆ 考動力

・物事を自分のこととして捉え、自ら気づき、考え、判断し行動することができる力

☆ 向上力

・自分の可能性を信じ、常に前向きに一つ上の自分を目指そうとする力

特に、今年度は「**考動力**」（これは造語です）にこだわって、自分で考え自分で行動できる美咲野っ子の育成に全力を注ぎたいと思います。今年度の本校のキャッチフレーズは、「**美咲野小は、自動(児童)運転 自動(児童)ブレーキで進行中!**」児童会活動を中心に、様々な教育活動において子どもたちに考えさせるべき事はじっくり考えさせ、自らの考えで行動する(自分で運転する)場面を作り、時には自分たちでブレーキをかけながら(自制)、学校を自分たちでより良くする実体験を数多くさせていきたいと考えています。自主自律の精神で頑張ります。

※ 本年度の学校通信のタイトルもこの思いそのままに**考動力**です